

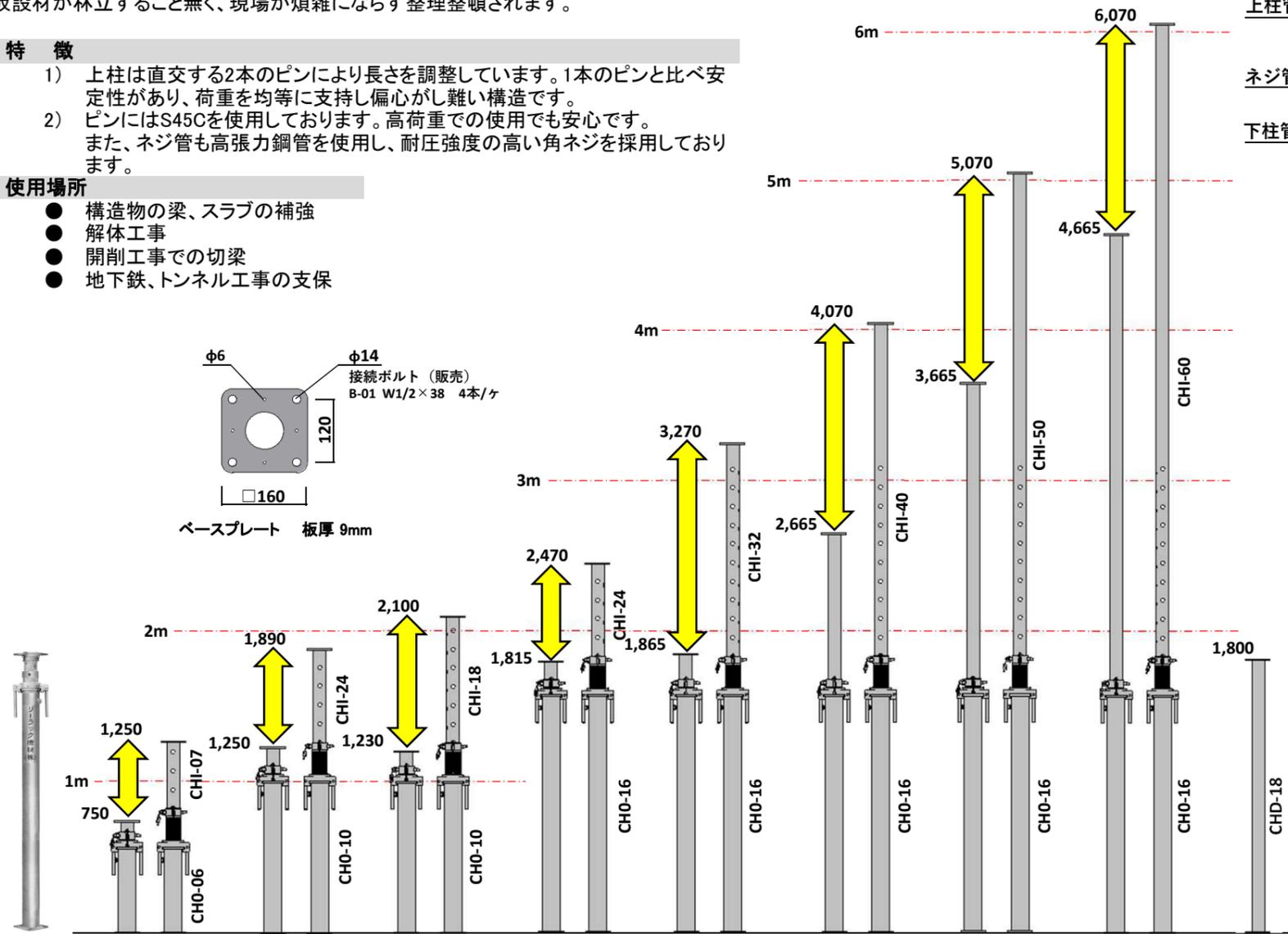
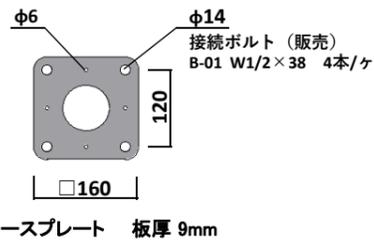
支柱には高張力鋼管を使用し、従来のパイプサポートの7倍以上の強度があります。仮設材が林立すること無く、現場が煩雑にならず整理整頓されます。

特徴

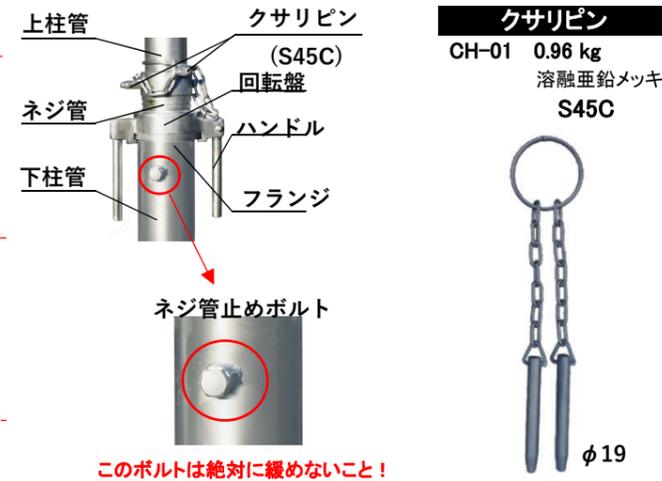
- 1) 上柱は直交する2本のピンにより長さを調整しています。1本のピンと比べ安定性があり、荷重を均等に支持し偏心がし難い構造です。
- 2) ピンにはS45Cを使用しております。高荷重での使用でも安心です。また、ネジ管も高張力鋼管を使用し、耐圧強度の高い角ネジを採用しております。

使用場所

- 建造物の梁、スラブの補強
- 解体工事
- 開削工事での切梁
- 地下鉄、トンネル工事の支保

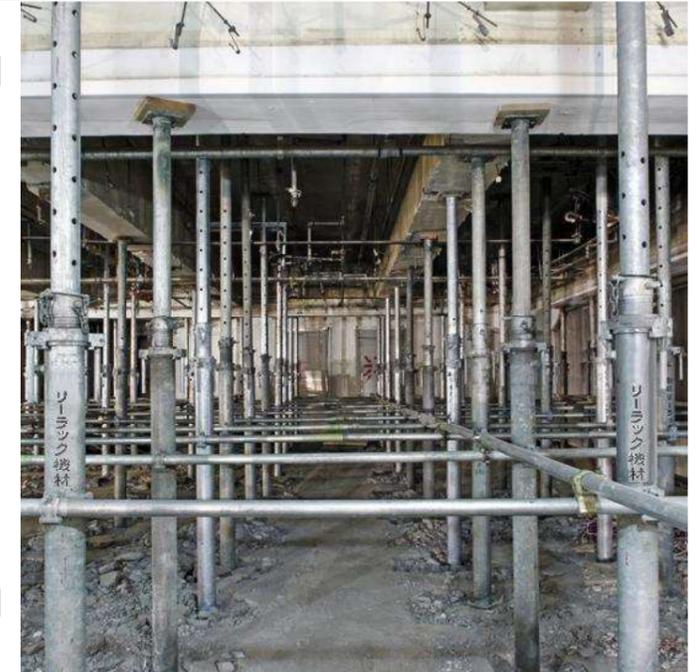


機種	CH-10型	CH-12型	CH-18型	CH-24型	CH-32型	CH-40型	CH-50型	CH-60型	補助サポート
上柱	CHI-07	CHI-24	CHI-18	CHI-24	CHI-32	CHI-40	CHI-50	CHI-60	CHD-18
下柱	CHO-06	CHO-10	CHO-10	CHO-16	CHO-16	CHO-16	CHO-16	CHO-16	
重量 (kg)	27.63	35.03	37.24	40.49	49.32	58.39	69.79	80.69	22.7
許容耐力 (kN)	147	147	147	147	147	127	98	68	

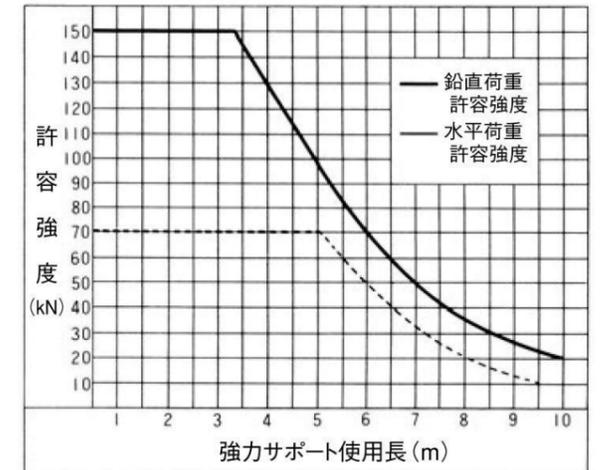


クサリピン
CH-01 0.96 kg
溶融亜鉛メッキ S45C

軽量四角支柱
SSL-30 12.5 kg
溶融亜鉛メッキ



使用長と許容強度



断面性能

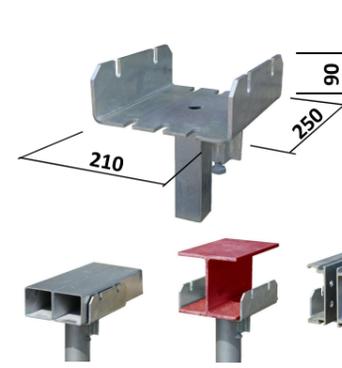
	上柱	下柱
	断面	φ82.6×6
断面積	12.04 cm ²	12.18 cm ²
断面二次モーメント	71.3 cm ⁴	187.1 cm ⁴
断面係数	17.26 cm ³	32.75 cm ³
断面二次半径	2.44 cm	3.92 cm
材質	JIS G3444 STK500	

使用上の注意

- 1) 許容強度は両端平押しの場合ですから、使用時にはXY方向に根がらみ、頭つなぎ、2m以内に水平つなぎを設けて下さい。
- 2) 水平つなぎは大筋違を設ける、端末の突き当て等の措置をとり節点の変位防止をして下さい。
- 3) アンカーによりベースプレートを固定した場合には、根がらみは不要です。
- 4) 2本つなぎ、補助サポートを使用する場合、接続部には必ず水平つなぎを設けて下さい。
- 5) SSL-30でかさ上げする場合には、許容強度を20%低減して下さい。



大引受け
CH-200H 5.31 kg



上柱クランプ
直交 CU-8248M 1.3 kg



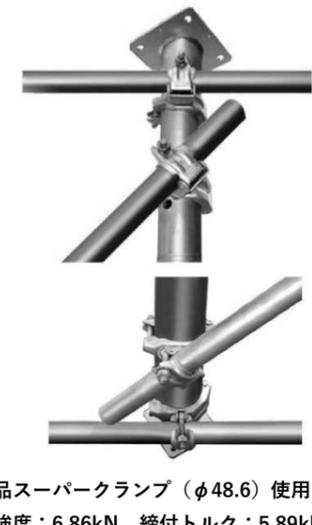
自在 CU-8248F 1.3 kg



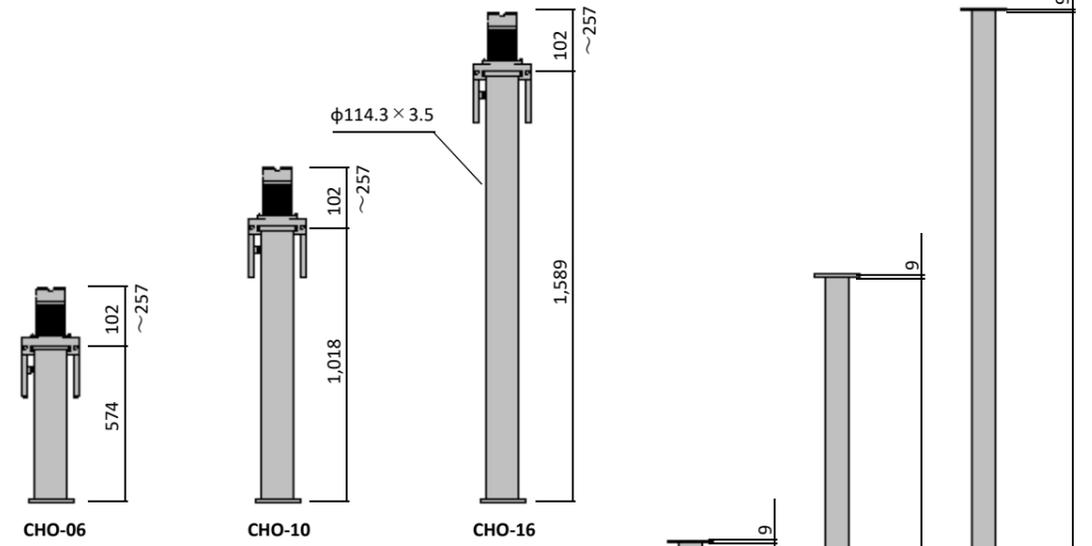
下柱クランプ
直交 CU-1148M 1.6 kg



自在 CU-1148F 1.6 kg



全製品スーパークランプ (φ48.6) 使用
許容強度：6.86kN 締付トルク：5.89kNcm

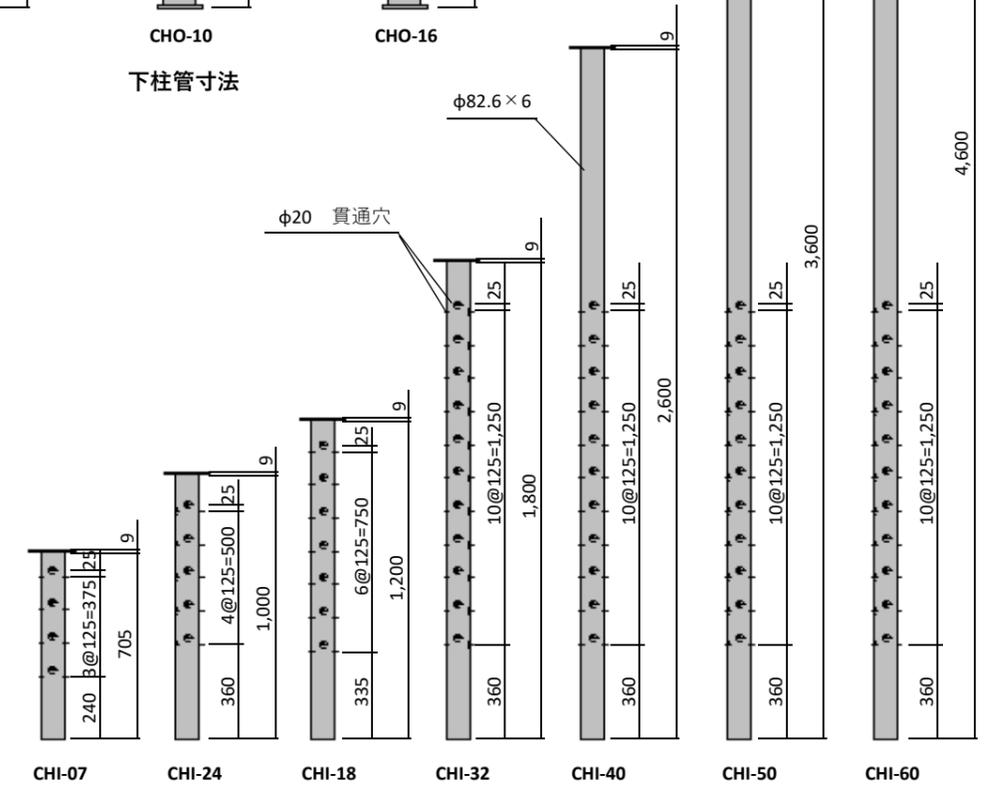


CHO-06

CHO-10

CHO-16

下柱管寸法



CHI-07

CHI-24

CHI-18

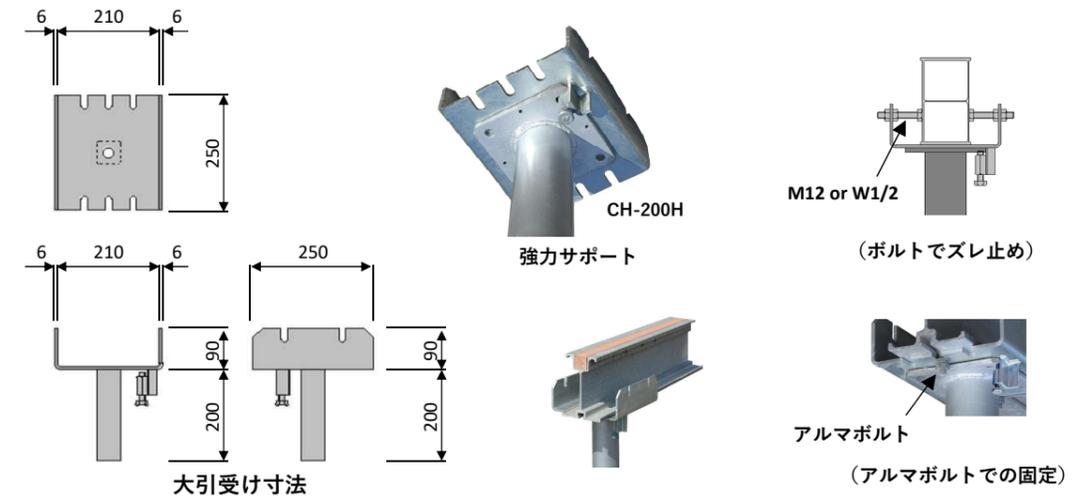
CHI-32

CHI-40

CHI-50

CHI-60

上柱管寸法



大引受け寸法

アルマボルト (アルマボルトでの固定)